

# OneTouch Reveal®ウェブアプリ 医療従事者用ユーザーマニュアル

# 目次

## 第 1 章: イントロダクション

- 製品の概要
- 使用目的
- システム要件
- テクニカルサポート

## 第 2 章: はじめに

- はじめに
- ナビゲーション
- OneTouch Reveal®ウェブアプリの基本

## 第 3 章: OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用

- サインイン
- OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用
- 設定
- 『設定』についての説明
- 『患者』タブ
- 『患者』タブのタスクについての説明
- 『レポート』タブ
- 『レポート』タブのオプション
- 『医療機関の管理』タブ
- 『医療機関の管理』タブのタスクについての説明
- 『医療機関のユーザー』タブ
- 『医療機関のユーザー』タブのタスクについての説明

## 第 4 章: レポートの詳細

- レポートの詳細の概要
- レポートにおける色および記号
- パターンメッセージ
- レポートの脚注
- 患者サマリーレポート
- 進捗状況レポートと14日間のログブック
- 変動分析レポート
- アドヒアランス解析レポート
- まとめ画面（毎日）のレポート
- ログブックレポート
- データリストレポート
- 曜日別詳細レポート
- 時間帯別詳細レポート

## 第 5 章: データ転送

- データ転送
- OneTouch Reveal®データ転送ツールをインストールする
- データ転送ツールを使って機器からデータを転送する
- データ転送ツールメニュー

データ転送ツールを使って機器データを消去する  
データ転送ツール設定をカスタマイズする  
患者に機器を割り当てる  
患者に機器を割り当てずにゲストレポートを作成する  
OneTouch Reveal®データ転送ツールをアンインストールする

## 第 6 章: リソース

リソース  
用語集  
対応機器  
環境設定の優先順位  
トラブルシューティング

## このアプリについて

---

# 第 1 章

---

## イントロダクション

---

### 製品の概要

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリはウェブベースの健康管理アプリです。本アプリは、医療従事者や糖尿病の患者による血糖値とインスリン投与量の確認を支援するように設計されています。OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリには、血糖値管理に役立つために、印刷可能なレポート、パターンメッセージ、および遠隔でデータを表示、転送する機能が含まれています。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、複数の機器と互換性があります。

レポートの例には次のものが含まれます：

- 患者サマリー：選択した日付範囲における、血糖パターンと変動、重要な比較統計についての概要。
- 変動分析：選択した日付範囲における、すべての血糖パターンのリスト。
- まとめ画面（毎日）：血糖値、糖質摂取量、およびインスリン投与量データの時間帯表示です。
- ログブック：血糖値、糖質、インスリンデータを時間帯別に列で表示したリスト。

詳細については、「[レポートの詳細の概要](#)」を参照してください。

パターンメッセージは一部のレポートに表示されます。これらのメッセージには、以下に関する詳細が含まれていることがあります：

- 血糖値およびインスリン投与量。
- 特定の日付範囲における、食事時間別、時間帯別、および曜日別の低めおよび高めの血糖イベント。
- 低めおよび高めの血糖イベントが次々と続く場合を含む、血糖値の変動。

詳細については、「[パターンメッセージ](#)」を参照してください。

データの遠隔転送およびアクセス：

- 患者は自宅からデータを転送することができ、あなたは医療機関でそれを見ることができます。
- 患者は自宅でレポートを印刷して、受診時に持参することができます。


画面右上隅の『ヘルプ』をクリックしてから『OneTouch Reveal<sup>®</sup>ユーザーマニュアル』をクリックし、このヘルプファイルをPDF形式で開くかダウンロードすることで、ヘルプファイルのコピーをダウンロードできます。ヘルプファイルを読むには、Adobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> Reader<sup>®</sup>またはその他のPDFアプリが必要です。

### 使用目的

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは医療機器ではなく、糖尿病患者の健康管理を目的としています。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、個人または医療従事者による、家庭または医療機関での使用を目的としており、血糖測定器やインスリンポンプなどの家庭用モニタリング装置からサーバーデータベースへのデータ送信を可能にし、糖尿病患者の健康管理をサポートします。本品は医療従事者による使用を目的としています。

 **警告：**レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

日本では対応するインスリンポンプがありませんのでご了承ください。そのため、インスリンポンプの情報はレポートや他の画面には表示されません。

## システム要件

---

対応機器の一覧ならびにOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリ使用のためのハードウェア要件およびソフトウェア要件の一覧にアクセスするには、以下のリンクをクリックしてください：

[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://onetouch.com/OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/)

非対応の測定器やブラウザを使い続けると、時間の経過とともにエンドユーザーにとってのサイバーセキュリティリスクが増加することになります。重要なアップデートやセキュリティパッチは、アップデートによって配布されることが多いため、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリを常に最新版に更新してください。このOneTouch Reveal<sup>®</sup>アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用してお客様の情報を保護します。ユーザーと医療従事者は、非対応の機器やブラウザからウェブアプリにアクセスしないでください。

**注:** OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに非対応のブラウザやソフトウェアでは正しく動作しない可能性があります。

## テクニカルサポート

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの使用に関してご質問がある場合は、ワンタッチコールセンターcontact.jp@onetouch.comまたは0120-113-903までご連絡ください（平日9時から18時まで受付）。

# 第 2 章

## はじめに

### はじめに

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、レポートの印刷、医療機関での管理、患者機器データの遠隔転送などの機能を提供します。ウェブアプリでは、アカウントを設定およびカスタマイズすることができます。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートは「動的に」作成されます。つまり、レポートに表示されるデータ、統計、計算、パターンメッセージは、レポート作成時にOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに保存された選択、環境設定、機器データに基づいています。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリ内で変更を加えると（例えば、目標範囲の変更、機器の追加または削除、データの転送など）、レポートに表示される内容（計算およびパターンメッセージなど）も変化します。

本アプリの使用にあたっては、アカウントの作成が必要です。アカウントをお持ちでない場合、さらに詳しい情報については0120-113-903までご連絡をいただくか、[OneTouchReveal.jp/register](https://www.onetouchreveal.jp/register)にアクセスしてください。

### ナビゲーション

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリには、画面間を移動したり選択肢を選ぶ時に役立つタブ、リンク、アイコンが用意されています。

表 1. OneTouch Reveal<sup>®</sup>ナビゲーションアイコン







選択されるアイコン	実行される操作
	前の画面に戻るまたは次の画面に進む
	昇順または降順にソートする
	患者のプロフィールを閲覧する
	患者のレポートを閲覧する
	カレンダーの日付選択機能にアクセスする
	保留中の患者のリクエストや割り当てる機器にアクセスする

表 2. OneTouch Reveal<sup>®</sup>アイコン

表示されるアイコン	アイコンの意味
	データ転送ツールのアイコン
	追加情報が表示されます
	警告または注意

表 3. その他のアイコン

表示されるアイコン	アイコンの意味
-----------	---------

表示されるアイコン	アイコンの意味
	製造業者
	CEマーク
	体外診断用機器

## OneTouch Reveal®ウェブアプリの基本

OneTouch Reveal®ウェブアプリは、ユーザーを患者、医療機関のユーザー、医療機関の管理者の3つの役割のいずれかに分類します。医療機関の管理者として指定された医療機関のユーザーには、医療機関のユーザーが利用できない追加の機能があります。「表 4」を参照してください。

注: アカウントには常に1名以上の医療機関の管理者が必要です。

OneTouch Reveal®ウェブアプリの情報は、『患者』、『レポート』、『医療機関の管理』および『医療機関のユーザー』の4つのタブにグループ化されています。すべての医療機関のユーザーは、『患者』および『レポート』タブを閲覧およびアクセスすることができますが、医療機関の管理者として指定された医療機関のユーザーのみが『医療機関の管理』および『医療機関のユーザー』タブを使用できます。各タブの詳細については、「[OneTouch Reveal ウェブアプリの使用](#)」を参照してください。

表 4. 役割や管理者権限についてのサマリーテーブル

タスク	患者	医療機関のユーザー	医療機関の管理者
自分用のアカウントを作成する	✓		✓
医療機関用のアカウントを作成する			✓
患者用のアカウントを作成する		✓	✓
医療機関から患者を削除する			✓
機器データを転送する	✓	✓	✓
自身のレポートを閲覧、印刷、保存する	✓		
患者のレポートを閲覧、印刷、保存する		✓	✓
医療機関のユーザーを追加（または削除）する			✓
自身の環境設定を行う	✓	✓	✓
医療機関のユーザー用の環境設定を行う			✓
医療機関用の環境設定を行う			✓

---

# 第 3 章

---

## OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用

---

### サインイン

---

1. ウェブブラウザを使って、[OneTouchReveal.jp](http://OneTouchReveal.jp)にアクセスします。
2. あなたのユーザー名または電子メールアドレスとパスワードを入力します。
3. 『サインイン』をクリックします。

**注:** お客様の情報を安全に保つために、パスワードは90日ごとに変更してください。

**注:** 重要なアップデートやセキュリティパッチは、アップデートとして配布されることが多いため、OneTouch Reveal®ウェブアプリを常に最新版に更新してください。このOneTouch Reveal®アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用してお客様の情報を保護します。ユーザーと医療従事者は、非対応の機器やブラウザからウェブアプリにアクセスしないでください。

### OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用

---

OneTouch Reveal®ウェブアプリに最初にサインインした際、多くのタブが表示されます。タブをクリックして、タブ内のタスクにアクセスすることができます。一部のユーザーが使用できないタブもあります。医療機関の管理者のみが、サインイン時に『医療機関の管理』および『医療機関のユーザー』タブを見ることができます。これは、これらのタブのタスクは医療機関の管理者のみが実行可能であるためです。

ユーザーマニュアルの本項においては、OneTouch Reveal®ウェブアプリ内の各タブで実行できる様々なタスクについて説明します。『患者』、『レポート』、『医療機関の管理』および『医療機関のユーザー』タブのすべてのタスクについて知ることができます。これらの各タブの説明は、タブおよびそのタスクの概要から始まります。次に、各タスクの実行についての説明があります。

また、各画面の右上隅にある『設定』リンク内の選択についての説明も確認できます。

**注:** マニュアル全体を通じて、グルコースという用語が使用されている場合、これは血糖値を指します。

### 設定

---

『設定』リンクでは、お気に入りのレポートの表示およびレポートオプションの設定、ご自身の一般情報を設定することができます。

#### 『設定』リンク内のタスク

##### プロフィール

以下を含む、個人情報の追加や変更が可能です：

[あなたの一般情報を編集する](#)

あなた自身やあなたの専門分野に関する個人情報を編集することができます。

[あなたの連絡先情報を編集する](#)

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集することができます。

[あなたのパスワードを変更する](#)

OneTouch Reveal®のパスワードを変更することができます。



### [あなたの電子メールアドレスを変更する](#)

電子メールアドレスを変更することができます。

### [あなたの言語を編集する](#)

お住まいの国で利用可能な言語から、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリで使用する言語を選択することができます。

## 測定器レポートおよびポンプレポート

### [あなたの測定器レポートおよびポンプレポートの環境設定を編集する](#)

レポート環境設定では、次のことが実行可能です：

- 標準設定レポートを選択する  
標準設定レポートは、各患者のレポート閲覧時に表示される最初のレポートになります。
- レポートの標準設定の日付範囲を設定する  
標準設定の日付範囲では、14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲を選択できます。この標準設定範囲は、選択内容を反映できるレポートに表示されるデータに適用されます。
- 一括印刷選択時に印刷されるレポートを選択する  
一括印刷したいものにチェックを入れると、これらのレポートのみが印刷されます。

このアプリでは測定器レポートおよびポンプレポートの環境設定を個別に設定することができます。例えば、測定器レポートのお気に入りとして患者サマリーレポートを選択し、ポンプを使用する患者のお気に入りとしてまとめ画面（毎日）のレポートを選択することができます。また、ポンプを使用している患者にとって有用と思われるレポートを見つけ、ポンプレポート用の一括印刷のみにこれらを含めたいと思うケースもあります。

## レポートオプション

### [あなたのレポートオプションを編集する](#)

レポートオプションでは、測定器レポートおよびポンプレポートに適用される図表や統計がリストアップされています。これらには、図表オプションや主要統計情報の表示が含まれています。

目標血糖範囲とレポート環境設定の仕組みの詳細については、「[環境設定の優先順位](#)」を参照してください。

## 『設定』についての説明

---

これらは、『設定』の『プロフィール』、『測定器レポート』、『ポンプレポート』および『レポートオプション』タブについての説明です。

### プロフィール

アカウント情報を編集するには、『プロフィール』をクリックしてください。

#### あなたの一般情報を編集する

ここで名前やその他のアカウント情報を編集します。一部の記入項目は、必須となっているので、ご注意ください。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『一般情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 終了したら、『保存』をクリックします。

#### あなたの連絡先情報を編集する

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集します。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『連絡先情報』の右にある『編集』をクリックします。

3. 終了したら、『保存』をクリックします。

### あなたのパスワードを変更する

パスワードは8～16文字で少なくとも1つの文字と1つの数字を含んでいなければなりません。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『ユーザー名／パスワード』の右にある『パスワードを変更』をクリックします。
3. 現在のパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを入力し、確認します。
5. 終了したら、『保存』をクリックします。

### あなたの電子メールアドレスを変更する

OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントの作成時に入力した電子メールアドレスを変更できます。ただし、次の点にご注意ください。

- 電子メールアドレスはユーザー名と同じであっても構いません。
- OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントの一環として作成されたユーザー名は変更できません。
- OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントと関連付けられた電子メールアドレスの所有者である必要があります。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『電子メールアドレス』の右にある『編集』をクリックします。
3. 新しい電子メールアドレスを入力します。
4. パスワードを入力して、電子メールアドレスの変更を確認します。
5. 『保存』をクリックします。

### あなたの言語を編集する

注: 選択できる言語は、お住まいの国においてOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリで利用可能なもののみです。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『言語』の右にある『編集』をクリックします。
3. 『言語』ドロップダウンメニューをクリックして、言語を選択します。
4. 『保存』をクリックします。

### あなたの測定器レポートおよびポンプレポートの環境設定を編集する

レポートの表示および印刷するための環境設定を編集します。このアプリでは測定器レポートおよびポンプレポートの環境設定を個別に設定することができます。どのようなレポート環境設定が可能かについての詳細は、「[設定](#)」を参照してください。

1. 『設定』をクリックします。
2. レポート環境設定を編集します。

目的	アクション
測定器レポートを編集する	『測定器レポート』をクリックし、以下の手順に従います。
ポンプレポートを編集する	『ポンプレポート』をクリックし、以下の手順に従います。

3. 右端にある『編集』をクリックします。
4. 次のアクションを実行することができます：

目的	アクション
標準設定レポートを選択する	あなたが患者のレポートを閲覧するときに画面に表示させたいレポートを、ドロップダウンリストから選択します。

目的	アクション
標準設定の日付範囲を選択する	<p>あなたが各レポートで含めたいデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）を、ドロップダウンリストから選択します。</p> <p><b>注:</b> 14日間のログブックまたは患者の進捗状況レポートの日付範囲は変更できません。14日間に固定されています。</p>
一括印刷するレポートを選択する	<p>一括（複数のレポート）印刷オプションを選択する場合、印刷したい各レポートの隣のボックスにチェックを入れます。</p> <p>レポートはメイン機能（要約する、解析する、または確認する）の下にリストされます。</p>

5. 終了したら、『保存』をクリックします。

## あなたのレポートオプションを編集する

レポートにおけるデータ表示をカスタマイズすることができます。オプションの一覧や各オプションの説明は、『レポートオプション』リンクから参照することができます。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『レポートオプション』をクリックします。
3. 『レポートオプション』の右にある『編集』をクリックします。
4. 希望する各オプションの隣にあるボックスをクリックします。
5. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 『患者』タブ

『患者』タブでは、患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントを作成したり、医療機関と連携したり、各患者のための目標範囲を設定したり、患者の機器やその他の一般情報を管理することができます。このタブでは、レポートを表示したり、レポートを一括印刷することもできます。

### 『患者』タブ内のタスク

#### 患者を検索

あなたの医療機関と既にOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントが連携されている患者を見つけることができます。様々なカテゴリーで患者をフィルタリングしたり、患者を検索したり、患者リスト内をスクロールしたり、ソートすることができます。

### 『患者』タブ内の患者タスク

以下のタスクでは、まず患者を見つけ、『患者』列から患者の名前をクリックする必要があります。患者の『プロフィール』タブが読み込まれます。『患者リスト』をクリックして、患者の『プロフィール』から移動することができます。

#### 患者の一般情報を編集する

患者の名前、生年月日、その他の個人情報を編集することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたは患者IDのみ編集可能となります。

#### 患者の連絡先情報を編集する

患者の住所、電話番号、電子メールアドレスを編集することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたは患者の連絡先情報を編集することはできなくなります。

#### 患者の目標血糖範囲を変更する

特定の患者の糖尿病分類と目標血糖範囲を編集できます。詳細については、「[環境設定の優先順位](#)」を参照してください。

#### 患者の言語を編集する

お住まいの国で利用可能な言語から、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリで使用する言語を選択することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたは患者の言語を変更できなくなります。

#### [患者の時間帯設定を変更する](#)

患者によっては、昼間や夜間の時間帯によって目標血糖範囲が異なる場合があります。各時間帯の名前や開始時間を選択することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

#### [医療機関から患者を削除する](#)

患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントを医療機関から削除することができます。このタスクは、医療機関の管理者にのみ表示されます。

### 『患者』タブ内の機器タスク


#### [患者の機器名を変更する](#)

患者の機器の名前を編集することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

#### [患者の機器を削除する](#)

患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントに現在リンクされている機器を削除することができます。患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

### 『患者』タブ内のレポートアイコンタスク

このタブから、患者のレポートを表示させることができます。まずは患者を見つけ、その患者のレポートアイコン  をクリックします。その患者の標準設定レポートが表示されます。より詳しい説明については「[『レポート』タブ](#)」を参照し、レポートの表示方法の詳細については「[患者のレポートを閲覧する](#)」を参照してください。

## 『患者』タブのタスクについての説明

---

### 患者アカウントを作成する

患者のためにOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントを新規作成し、その患者をあなたの医療機関に追加することができます。その後、患者は自身の機器からOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントヘータを転送できるようになり、次の受診時にレポートが使用できるようになります。

1. 『患者』タブで、『患者を追加』をクリックします。
2. 医療従事者の免責事項で、『患者同意書』リンクをクリックし、患者同意書を表示させます。
3. 患者同意書が表示されたら、下までスクロールダウンして印刷リンクをクリックし、印刷可能なPDF形式で患者同意書を表示させます。
4. ご使用のブラウザの印刷ダイアログから患者同意書を印刷します。それを患者に手渡しして記入してもらいます。
5. 『私は上記の免責事項を読んだ上で理解し、これに同意しました』のチェックボックスにチェックを入れます。
6. 『新しい患者を追加』の下に、患者の名前を入力します。

追加の必須情報には、赤いアスタリスクで印が付けられています：

- 生年月日
  - 糖尿病の分類
  - 性別
7. この情報に加え、『新しい患者を追加』ページには2つのラジオボタンがあります：
- 電子メールアドレス
  - 郵送先住所

**注:** OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの標準設定は『電子メールアドレス』オプションです。患者がメールアドレスを持っていない場合、『郵送先住所』ラジオボタンをクリックできます。

8. 『電子メールアドレス』か『郵送先住所』を選択しすべての必須項目を完成したら、『患者を追加』をクリックします。

『登録サマリー』ページが読み込まれ、アカウントが作成されたことと、患者が医療機関に追加されたことが確認されます。

- 『登録サマリーを印刷する』ボタンをクリックして患者情報とログイン認証情報を印刷し、それを患者に手渡します。
- 患者に登録サマリーを手渡したら、自宅で登録を完了するよう患者に勧めます。  
患者が電子メールアドレスを提供した場合は、このプロセスを詳しく説明するメールが患者に届きます。

## 既存の患者アカウントと医療機関コードを連携する

- 通知アイコンをクリックし、保留中のアクションにアクセスします。
- 患者リクエストセクションで、保留中の患者リクエストのリストを確認することができます。
- リクエストを受け入れるためには、『確認』をクリックします。
- 『患者ID』を追加すると、記録からこの患者を特定できるようになります。
- 『主治医』をクリックし、この患者に医療従事者を割り当てます。
- 『送信』をクリックすると、この患者アカウントがあなたの医療機関に連携されます。
- リクエストを拒否するためには、『キャンセル』をクリックします。

**注:** 医療機関のユーザーは、『設定』>『私の医療機関』で『医療機関コード』を確認できます。医療機関の管理者は、『医療機関の管理』タブで『医療機関コード』を確認できます。

## 患者を検索

- 『患者』をクリックします。  
患者名の一覧が表示されます。
- 患者を見つけます。
  - 患者の名前またはIDを『患者を検索』ボックスに入力し、患者リストで検索します。その後、『検索』をクリックします。
  - 『患者を検索』ボックスの上にある『リストの絞り込み』をクリックしチェックボックスを選択して、糖尿病の分類、性別、平均血糖値などの条件で患者のリストを絞り込みます。
  - もう1つの方法として、名前の一覧に目を通していくこともできます。  
**注:** 列の見出しをクリックすると、患者のリストをソートすることができます。

患者を見つけたら、患者の名前をクリックし患者プロフィールにアクセスするか、レポートアイコン (📄) をクリックし患者のレポートを表示および印刷します。

## 患者の一般情報を編集する

名前、敬称、生年月日、性別、患者IDを編集します。一部の記入項目は、必須となっているので、ご注意ください。

**注:** 患者がアカウント登録を完了すると、あなたは患者IDのみ編集可能となります。

- 患者を検索します (「[患者を検索](#)」参照)。
- 患者の名前をクリックします。
- 『一般情報』の右にある『編集』をクリックします。
- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 患者IDを編集する

患者のID番号を編集します。

- 患者を検索します (「[患者を検索](#)」参照)。
- 患者の名前をクリックします。
- 『一般情報』の右にある『編集』をクリックします。
- 診察で使う患者のID番号を編集します。
- 終了したら、『保存』をクリックします。



## 患者の連絡先情報を編集する

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集します。

**注:** 患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
2. 患者の名前をクリックします。
3. 『連絡先情報』の右にある『編集』をクリックします。
4. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 患者の目標血糖範囲を変更する

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリには、血糖値を特定のcategorieに分類する目標範囲があらかじめ設定（標準設定）されています。目標範囲は、血糖値が目標範囲内または範囲外にあるかを判断し、血糖値が低すぎたり高すぎたりしていることを知らせるために使用されます。大半のレポートの目標範囲には、食前および食後、全体の目標範囲、そして『非常に低い』や『非常に高い』の基準値が含まれます。ゲストレポートの目標範囲は、事前設定されており、カスタマイズできないようになっています。その他すべてのレポートでは、標準設定の目標血糖範囲を使用するか、他の範囲を選択することができます。

1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
2. 患者の名前をクリックします。
3. 『糖尿病治療』の右にある『編集』をクリックします。
4. 次のアクションを実行することができます：

目的	アクション
主治医を選択する	ドロップダウンリストから主治医を選択します。
糖尿病の分類を選択する	糖尿病の分類を確認します。必要に応じて、ドロップダウンリストから別の分類を選択します。
標準設定の範囲を使用する	標準設定を使用する場合は、『個別設定の範囲の設定』の隣のボックスのチェックを外します。
個別設定の範囲を使用する	標準設定ではなく自分自身の目標範囲を使用したい場合は、『個別設定の範囲の設定』を選択します。  『食前』『食後』に上限および下限の値を入力します。また、『非常に低い』と『非常に高い』の値も入力できます。

5. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 患者の言語を編集する

1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
2. 患者の名前をクリックします。
3. 『言語』の右にある『編集』をクリックします。
4. ドロップダウンリストから言語を選択します。

**注:** お住まいの国でサポートされている言語のみが表示されます。

**注:** 患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

5. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 患者の時間帯設定を変更する

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの患者の設定には、患者サマリー、データリスト、時間帯別詳細レポートなどのいくつかのレポートに影響を与える時間帯設定機能が含まれています。時間帯設定は1日を8つの時間帯（夜間、朝食前、朝食後、昼食前、昼食後、夕食

前、夕食後、深夜)に分けます。

医療機関の管理者と医療機関のユーザーは、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの個別の設定の『プロフィール』タブで、各時間帯の開始時刻と終了時刻を編集できます。また、時間帯の名前自体も編集することができます。

**注:** 患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『時間帯設定』の右にある『編集』をクリックします。
3. 8つの時間帯のうち7つの開始時刻が、クリックできるリンクとして表示されます。  
各リンクをクリックして、開始時刻を変更します。
4. リンクをクリックすると、そのリンクの下にドロップダウンメニューが表示されます。  
開始時刻を15分間隔で選択できます。
5. 1つの時間帯の開始時刻を変更すると、その前の時間帯の終了時刻が自動的に変更されます。
6. その他の時間帯の開始時刻を、希望する時間に変更できます。
7. 『時間帯設定』が編集モードの時は、それぞれの時間帯の**名前**が編集可能なテキストフィールドとなり、その時間帯の名前を変更できます。
8. 時間帯の開始時刻と名前を更新し終わったら、『保存』をクリックします。

## 医療機関から患者を削除する

医療機関の管理者のみが、患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリアカウントを医療機関から削除することができます。

1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
2. 患者の名前をクリックします。
3. 『医療機関から患者を削除』の下の『削除』をクリックします。
4. 『確認』をクリックします。

あなたの患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントが削除されます。

## 患者の機器名を変更する

**注:** 患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。

1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
2. 患者の名前をクリックします。
3. 『機器』をクリックします。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントとリンクされているすべての機器が表示されます。

4. 名前を変えたい各機器の右にある『編集』をクリックします。
5. 各機器に新しい名前を入力します。
6. 終了したら、名前を変更したそれぞれの機器で『保存』をクリックします。

## 患者の機器を削除する

機器やそのデータがもう使われていない場合、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリからその機器を削除することができます。

**注:**

- 患者がアカウント登録を完了すると、あなたはこのタスクを行うことができなくなります。
  - 一度機器を削除すると、そのデータもすべて削除され、復元することはできません。機器を削除すると、以前のパターンや統計が影響を受ける可能性があります。
1. 患者を検索します（「[患者を検索](#)」参照）。
  2. 患者の名前をクリックします。
  3. 『機器』をクリックします。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントとリンクされているすべての機器が表示されます。

4. 『この機器を削除』をクリックし、機器およびそのデータすべてをOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリから削除します。
5. 『はい、この機器を削除します』をクリックし、確認してください。機器やそのデータの削除を希望していない場合は、『キャンセル』をクリックします。

## 『レポート』タブ

---

『レポート』タブには、OneTouch Reveal<sup>®</sup>の各レポートに関する情報が記載されています。ここでは、レポートの表示、印刷および保存の方法を確認することができます。「[レポートの詳細の概要](#)」では、以下のOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートについても説明します：

- [患者サマリーレポート](#)
- [進捗状況レポートと14日間のログブック](#)
- [変動分析レポート](#)
- [アドヒアランス解析レポート](#)
- [まとめ画面（毎日）のレポート](#)
- [ログブックレポート](#)
- [データリストレポート](#)
- [曜日別詳細レポート](#)
- [時間帯別詳細レポート](#)

詳細については、「[レポートの詳細の概要](#)」を参照してください。

### 『レポート』タブのオプション

#### [患者のレポートを閲覧する](#)

すべての患者のレポートを閲覧することができます。各患者に表示される最初のレポートは設定された標準設定レポートになります。そうでない場合は、進捗状況レポートと14日間のログブックになります。

#### [異なるレポートを閲覧する](#)

タブに現在表示されているものとは違うレポートを表示します。

#### [レポート用の日付範囲を変更する](#)

大半のレポートは、データの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）を変更することができます。

#### [レポート用のオプションを変更する](#)

レポート表示のオプションを変更することができます。『設定』の『レポートオプション』リンクにアクセスする必要はありません。

#### [ログブックレポートのソート順を変更する](#)

ログブックレポートのデータを、日付で昇順または降順に並べることができます。

#### [レポートをダウンロードする](#)

表示中か選択済みのレポートやすべての優先レポートを印刷することができます。

#### [レポートを印刷および保存する](#)

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリを使ってレポートを印刷する方法について説明します。OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリで利用できるすべての印刷オプションで、印刷または保存できるPDFを作成できます。

各レポートについての詳しい説明は、「[レポートの詳細の概要](#)」を参照してください。このセクションでは、検出される可能性のあるパターンについても説明します（「[パターンメッセージ](#)」参照）。

## 『レポート』タブのオプション

---



## 患者のレポートを閲覧する

『レポート』タブまたは『患者』タブから患者のレポートを閲覧することができます。このタスクは、両方のオプションに関する手順を説明しています。

1. 2つのオプションのうち1つを選択してください：

アクション	次のアクション
『レポート』をクリックします。	患者の名前をクリックします。
『患者』をクリックします。	レポートアイコン (📄) をクリックします。

あなたの標準設定レポートが表示されます。

2. 異なるレポートを閲覧するためには、現在のレポートの名前の隣にあるドロップダウンリストをクリックし、次に閲覧したいレポートをクリックします。

3. 複数の日付範囲の表示が可能なレポートに含まれているデータの日付範囲を変更するためには、現在の日付範囲の横にあるカレンダーアイコン (📅) をクリックします。

『日付範囲を選択』ボックスが表示され、レポートのためにあらかじめ定義されているか個別設定の日付範囲を設定することができますようになります。レポートでは、14日間、30日間、90日間分のデータ、または個別設定の範囲でのデータを閲覧することができます。もし個別設定が選択される場合は、カレンダーを使って、希望する開始日と終了日を選択します。

注: 選択された日付範囲は、複数の日付範囲の表示が可能なすべてのレポートに適用されます。

## 異なるレポートを閲覧する

レポートを閲覧しながら、同じ患者に関する他のレポートに移動することができます。

1. 現在表示されているレポートの名前の隣にある矢印をクリックします。
2. ドロップダウンメニューから、閲覧したいレポートを選択します。

新しいレポートが表示されます。

## レポート用の日付範囲を変更する

複数の日付範囲の表示が可能なレポートを閲覧する際は、レポートの日付範囲を変更することができます。日付範囲は、あなたが各レポートで含めたいデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）です。

1. 現在の日付範囲の隣にあるカレンダーアイコン (📅) をクリックします。

『日付範囲を選択』ポップアップ画面が現れ、現在の月を真ん中に、3ヶ月分のカレンダーが表示されます。日付範囲が異なる3ヶ月間のデータを含めたい場合は、矢印ボタンを使います。

次のアクションを実行することができます：

2. 14日間、30日間、90日間の範囲を選択します。

a) 日付範囲 (『14日間』、『30日間』、または『90日間』) を選択します。

b) カレンダーボックスで、範囲の終了日をクリックします。

これで、選択した日付範囲が、カレンダーの中に青色のボックスとなって表示されます。

3. 個別設定の範囲を選択します。

a) 『個別設定』を選択します。

b) カレンダーボックスで、個別設定の範囲の開始日と終了日をクリックします（90日を越えないように指定してください）。

これで、選択した日付範囲が、カレンダーの中に青色のボックスとなって表示されます。

4. 終了したら、『適用』をクリックします。

## レポート用のオプションを変更する

レポートを閲覧しながら、『設定』の『レポートオプション』リンクにアクセスすることなく、レポートオプションを変更することができます。

1. 『レポート』タブの『レポートオプション』をクリックします。

選択したレポートに適用するオプションのみが表示されます。チェックされたボックスは、『設定』における『レポートオプション』リンクで行った選択を表示しています。

2. あなたが希望する各オプションのボックスにチェックを入れ、希望しない各オプションのボックスのチェックを外します。

3. 終了したら、『適用』をクリックします。

## ログブックレポートのソート順を変更する

ログブックレポートのデータを、日付で昇順または降順に並べることができます。

1. ログブックレポートを閲覧中に、『日付でソート』をクリックします。

2. ドロップダウンリストから『昇順』または『降順』を選択します。

ログブックレポートのデータがその選択に基づいてソートされます。

## レポートをダウンロードする

単一レポート（現在表示または選択されているもの）をダウンロードするか、または『設定』の『測定器レポート』や『ポンプレポート』のリンクで選択した複数の優先レポートをダウンロードすることを選択できます。

『レポートをダウンロードする』ボタンをクリックします。

あなたが閲覧、印刷、保存することができるレポートのPDFが作成されます。

## レポートを印刷および保存する

レポートのPDFを印刷するか保存します。

レポートの閲覧、印刷、保存にはいくつかの方法があります。『患者』タブから次のオプションを選択します。

目的	アクション
単一の患者の優先レポートを印刷する	<ul style="list-style-type: none"><li>『患者』をクリックします。</li><li>患者の名前の『ダウンロード：』列のボックスをクリックします。</li><li>『ダウンロードキュー』で『ダウンロード：』をクリックすると、レポートのPDFが作成されます。</li></ul>
患者の単一レポートまたは優先レポートを印刷する	<ul style="list-style-type: none"><li>『患者』をクリックします。</li><li>レポートアイコン (📄) をクリックします。</li><li>単一レポートを印刷する場合は、ドロップダウンリストから印刷するレポートを選択します。</li><li>『レポートをダウンロードする』をクリックします。</li><li>単一レポートのみまたはすべての優先レポートの『ダウンロード：』をクリックし、レポートのPDFをダウンロードします。</li></ul>

PDFの表示、印刷、保存が可能になりました。

## 『医療機関の管理』タブ

『医療機関の管理』タブでは、医療機関の管理者が医療機関のレポート環境設定を行うことができます。

注: このタブは、医療機関の管理者として指定されたユーザーにのみ表示されます。医療機関のユーザーを医療機関の管理者として指定するには、「[医療機関の管理者の役割を変更する](#)」を参照してください。

医療機関の管理者の役割および医療機関のレポート環境設定についての詳細は、「[OneTouch Reveal ウェブアプリの基本](#)」を参照してください。

## 『医療機関の管理』タブ内のタスク

### [医療機関情報を編集する](#)

医療機関の名前、電話番号、ファックス番号を編集できます。

### [医療機関の言語／測定単位を選択する](#)

利用可能な言語から、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリが医療機関で使用する言語を選択できます。

一部の国では、医療機関の血糖値に使用する測定単位を選択することができます。

以下のタスクは、医療機関のすべての患者に適用されます。設定が終わると、これらはすべての医療機関のユーザーおよび医療機関の管理者の標準設定になります。医療機関のユーザーまたは医療機関の管理者は、患者の設定をカスタマイズすることができます。詳細については、「[設定](#)」を参照してください。医療機関の管理者は、これらの環境設定を別の医療機関のユーザーまたは医療機関の管理者のために設定することもできます。詳細については、「[『医療機関のユーザー』タブ](#)」を参照してください。それらの設定は、医療機関全体の設定よりも優先されます。目標血糖範囲とレポート環境設定の仕組みの詳細については、「[環境設定の優先順位](#)」を参照してください。

### [医療機関のレポート環境設定を編集する](#)

医療機関のすべての患者のレポート環境設定を行うことができます。レポート環境設定では、標準設定レポートを選択し、標準設定の日付範囲を設定し、一括印刷を選択したときに印刷されるレポートを選択できます。このアプリでは、測定器レポートとポンプレポートでレポート環境設定を個別に設定できます。例えば、測定器レポートの標準設定として患者サマリーレポートを選択し、ポンプを使用する患者の標準設定としてまとめ画面（毎日）のレポートを選択することができます。

標準設定レポートは、医療機関の各患者に表示される最初のレポートになります。

標準設定の日付範囲では、14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲を選択できます。この標準設定は、選択内容を反映できるレポートに表示されるデータに適用されます。

各レポートの詳細については、「[レポートの詳細の概要](#)」を参照してください。

### [医療機関のレポートオプションを編集する](#)

医療機関のすべての患者の測定器レポートとポンプレポートに適用されるレポートオプションを編集できます。

## 『医療機関の管理』タブのタスクについての説明

---

これらは、『医療機関の管理』タブの『プロフィール』、『測定器レポート』、『ポンプレポート』および『レポートオプション』リンクについての説明です。

### 医療機関情報を編集する

医療機関の名前、電話番号、ファックス番号を編集します。

1. 『医療機関の管理』をクリックします。
2. 『医療機関情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 医療機関情報を編集します。
4. 終了したら、『保存』をクリックします。

### 医療機関の言語／測定単位を選択する

1. 『医療機関の管理』をクリックします。
2. 言語の右にある『編集』をクリックします。
3. ドロップダウンリストから言語を選択します。

注: お住まいの国でサポートされている言語のみが表示されます。

- 一部の国では、あなたの医療機関の患者の血糖値のすべてに適用できる測定単位を選択できます。正しい測定単位のラジオボタンをクリックするか、この設定を変えずにそのままにしておきます。
- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関のレポート環境設定を編集する

レポートの表示および印刷するための環境設定を編集します。

- 『医療機関の管理』をクリックします。
- 測定器レポートまたはポンプレポートの環境設定を編集します。

目的	アクション
測定器レポートを編集する	『測定器レポート』をクリックし、以下手順に従います。
ポンプレポートを編集する	『ポンプレポート』をクリックし、以下手順に従います。

- 右端にある『編集』をクリックします。
- 次のアクションを実行することができます：

目的	アクション
標準設定レポートを選択する	あなたが患者のレポートを閲覧するときに画面に表示させたいレポートを、ドロップダウンリストから選択します。
標準設定の日付範囲を選択する	あなたが各レポートで含めたいデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）を、ドロップダウンリストから選択します。 注: 14日間のログブックまたは患者の進捗状況レポートの日付範囲は変更できません。14日間に固定されています。
一括印刷するレポートを選択する	一括（複数のレポート）印刷オプションを選択する場合、印刷したい各レポートの隣のボックスにチェックを入れます。  レポートはメイン機能（要約する、解析する、または確認する）の下にリストされます。

- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関のレポートオプションを編集する

レポートの表示および印刷のオプションを編集します。

- 『医療機関の管理』をクリックします。
- 『レポートオプション』をクリックします。
- レポートオプションの右にある『編集』をクリックします。
- 希望する各オプションの隣にあるボックスをクリックします。
- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 『医療機関のユーザー』タブ

『医療機関のユーザー』タブでは、医療機関の管理者が、医療機関のユーザーを追加したり、医療機関のユーザーのレポート環境設定またはプロフィールを編集することができます。

注: このタブは、医療機関の管理者として指定されたユーザーにのみ表示されます。医療機関のユーザーを医療機関の管理者として指定するには、「[医療機関の管理者の役割を変更する](#)」を参照してください。

医療機関の管理者の役割および医療機関のユーザーのレポート環境設定についての詳細は、「[OneTouch Reveal ウェブアプリの基本](#)」を参照してください。

## 『医療機関のユーザー』タブ内のタスク

大半のタスクを実行するには、まず医療機関のユーザーを選択する必要があります。

### [医療機関のユーザーアカウントを追加する](#)

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリまたは患者のOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントにアクセスする必要がある医療従事者を追加できます。

### [医療機関のユーザーを選択する](#)

既に医療機関に追加されている医療機関のユーザーを見つけることができます。『[ユーザーを検索](#)』ボックスを使用して医療機関のユーザーを検索する、医療機関のユーザーの一覧に目を通す、名前ですортすることができます。

## 『医療機関のユーザー』タスクを選択する

以下の各タスクは、医療機関のユーザーまたは医療機関のユーザーの患者に適用されます。医療機関のユーザーを選択すると、次のいずれかのタスクを実行できます。

### [医療機関のユーザーの一般情報を編集する](#)

医療機関のユーザーの名前などの個人情報を編集することができます。

### [医療機関のユーザーの連絡先情報を編集する](#)

医療機関のユーザーの住所、電話番号、電子メールアドレスを編集することができます。

### [医療機関のユーザーのパスワードを変更する](#)

任意の医療機関のユーザーのOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリのパスワードを変更することができます。

### [医療機関の管理者の役割を変更する](#)

医療機関のユーザーを医療機関の管理者の役割に指定したり、医療機関の管理者からその役割を削除することができます。

### [医療機関のユーザーの言語を選択する](#)

利用可能な言語から、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリで医療機関のユーザーに表示される言語を選択することができます。

### [医療機関から医療機関のユーザーを削除する](#)

医療機関のユーザーを医療機関から削除して、その医療機関のユーザーのOneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントを削除することができます。

### [医療機関のユーザーのレポート環境設定を編集する](#)

医療機関のユーザーのすべての患者のレポート環境設定を行うことができます。レポート環境設定では、医療機関のユーザーの標準設定レポートを選択し、標準設定の日付範囲を設定し、その医療機関のユーザーのための一括印刷を選択したときに印刷されるレポートを選択できます。このアプリでは、測定器レポートとポンプレポートでレポート環境設定を個別に設定できます。例えば、測定器レポートの標準設定として患者サマリーレポートを選択し、ポンプを使用する患者の標準設定としてまとめ画面（毎日）のレポートを選択することができます。標準設定レポートは、医療機関のユーザーの各患者に表示される最初のレポートになります。

標準設定の日付範囲では、14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲を選択できます。この標準設定範囲は、選択内容を反映できるレポートに表示されるデータに適用されます。例外：14日間ログブックの日付範囲は常に14日間で、カスタマイズできません。

各レポートの詳細については、「[レポートの詳細の概要](#)」を参照してください。

### [医療機関のユーザーのレポートオプションを編集する](#)

『[レポートオプション](#)』には、医療機関のユーザーへの測定器レポートとポンプレポートに適用されるレポートオプションが表示されます。

レポート環境設定の仕組みの詳細については、「[OneTouch Reveal ウェブアプリの基本](#)」および「[環境設定の優先順位](#)」を参照してください。

## 『医療機関のユーザー』タブのタスクについての説明

---

## 医療機関のユーザーアカウントを追加する

医療機関のユーザーアカウントを作成します。

医療機関のユーザーのユーザー名を作成します。このユーザー名は、一度保存したら、変更することはできません。

1. 『医療機関のユーザー』をクリックします。
2. 『ユーザーを追加』をクリックします。
3. 『一般情報』に入力します。
4. 『連絡先情報』に入力します。
5. ユーザー名とパスワードを入力します。
6. ドロップダウンリストから言語を選択します。
7. このユーザーに医療機関の管理者権限を与えたい場合は、『このユーザーは医療機関の管理者です』ボックスを選択します。
8. 終了したら、『保存』をクリックします。
9. 『登録サマリーを印刷する』をクリックすると、医療機関のユーザーがサインインし登録を完了するための手順が提供されます。

あなたの医療機関に、医療機関のユーザーアカウントが作成されます。医療機関の他のユーザーを追加する必要がある場合は、『別のユーザーを追加』をクリックし、同じ手順を繰り返します。

## 医療機関のユーザーを選択する

1. 『医療機関のユーザー』をクリックします。  
ユーザー名の一覧が表示されます。
2. ユーザーを見つけます。
  - 名前の一覧に目を通します。  
**注:** 列の見出しをクリックすると、名前のリストをソートすることができます。
  - ユーザーの名前または医療従事者IDを『ユーザーを検索』ボックスに入力し、一覧で検索します。ユーザー名の一覧は、入力した通りにフィルターされます。
3. ユーザーの名前をクリックします。

医療機関のユーザーのアカウントが表示され、その情報や環境設定を編集できます。

## 医療機関のユーザーの一般情報を編集する

名前、敬称、専門分野、医療従事者IDを編集します。

1. 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。  
ユーザーのプロフィールページが表示されます。
2. 『一般情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関のユーザーの連絡先情報を編集する

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集します。

1. 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
2. 『連絡先情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関のユーザーのパスワードを変更する

パスワードは8～16文字で少なくとも1つの文字と1つの数字を必ず含めてください。

1. 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。



- 『パスワード』の右にある『編集』をクリックします。
- パスワードを変更します。  
現在のパスワードは必要ありませんが、新しいパスワードを2回入力する必要があります。
- 終了したら、『保存』をクリックします。
- 『OK』をクリックし、確認画面を閉じます。

## 医療機関の管理者の役割を変更する

医療機関の管理者の役割を割り当てたり、削除します。

- 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
- 『ユーザーの役割』の右にある『編集』をクリックします。
- 『このユーザーは医療機関の管理者です』ボックスをクリックします。

チェックが入っているボックスは、医療機関のこのユーザーが現在、医療機関の管理者であることを、そしてチェックが入っていないボックスは、医療機関のこのユーザーが医療機関の管理者ではないことを意味します。

- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関のユーザーの言語を選択する

- 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
- 言語の右にある『編集』をクリックします。
- ドロップダウンリストから言語を選択します。

注: お住まいの国でサポートされている言語のみが表示されます。

- 終了したら、『保存』をクリックします。

## 医療機関から医療機関のユーザーを削除する

注: 医療機関からユーザーを削除する前に、担当患者を別のユーザーに振り分けなければなりません。

- 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
- 『削除』をクリックします。
- ドロップダウンリストを使用して、患者を別の医療機関のユーザーに割り当てます。
- 『はい』をクリックします。

医療機関のユーザーが削除され、選択した医療機関のユーザーにすべての患者が割り当てられます。

## 医療機関のユーザーのレポート環境設定を編集する

表示および印刷するためのレポートを編集します。

- 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
- レポート環境設定を編集します。

目的	アクション
測定器レポートを編集する	『測定器レポート』をクリックし、以下の手順に従います。
ポンプレポートを編集する	『ポンプレポート』をクリックし、以下の手順に従います。

- 『編集』をクリックします。
- 次のアクションを実行することができます：

目的	アクション
----	-------

目的	アクション
標準設定レポートを選択する	あなたが患者のレポートを閲覧するときに画面に表示させたいレポートを、ドロップダウンリストから選択します。
標準設定の日付範囲を選択する	あなたが各レポートで含めたいデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）を、ドロップダウンリストから選択します。 <b>注:</b> 14日間のログブックまたは患者の進捗状況レポートの日付範囲は変更できません。14日間に固定されています。
一括印刷するレポートを選択する	一括（複数のレポート）印刷オプションを選択する場合、印刷したい各レポートの隣のボックスにチェックを入れます。  レポートはメイン機能（要約する、解析する、または確認する）の下にリストされます。

5. 終了したら、『保存』をクリックします。

### 医療機関のユーザーのレポートオプションを編集する

レポートの表示および印刷のオプションを編集します。

1. 医療機関のユーザーを選択します（「[医療機関のユーザーを選択する](#)」参照）。
2. 『レポートオプション』をクリックします。
3. レポートオプションの右にある『編集』をクリックします。
4. 希望する各オプションの隣にあるボックスをクリックします。
5. 終了したら、『保存』をクリックします。



---

# 第 4 章

---

## レポートの詳細

---

### レポートの詳細の概要

---

レポートの詳細セクションでは、各レポートの説明と、レポートに表示されることがある色と記号、パターンメッセージ、および脚注の概要を確認できます。レポートの印刷には、患者ID、患者の目標範囲、機器のシリアル番号などの追加情報が含まれます。OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートには、血糖測定器などの患者の機器からのデータが含まれています。本セクションのすべてのトピックには、レポートの理解に役立つ情報が含まれています。

注: 患者のデータによっては、本マニュアルに示されている例とは異なるレポートが表示される場合があります。

#### レポートの詳細のトピック

##### レポートにおける色および記号

OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートでは、グラフ、図、表、テキストなど、様々なフォーマットでデータを表示します。これらのデータの表示には色と記号が使用されます。詳細については、「[レポートにおける色および記号](#)」を参照してください。

##### パターンメッセージ

アプリは、パターンを識別し、患者サマリー、変動分析、アドヒアランス、時間帯別詳細および曜日別詳細レポートでメッセージを表示します。詳細については、「[パターンメッセージ](#)」を参照してください。

注: パターンメッセージは、機器によって、測定可能範囲内に少なくとも1つの血糖値が測定された場合にのみ検出されます。

##### レポートの脚注

特定の条件下で、レポートには脚注が含まれます。脚注には、レポートとその内容を理解するのに役立つ追加の説明が記載されます。詳細については、「[レポートの脚注](#)」を参照してください。

#### レポートの説明

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、血糖値のモニタリングをサポートする9つのレポートを提供します。各レポートの説明もこのセクションに含まれています。

- [患者サマリーレポート](#)
- [進捗状況レポートと14日間のログブック](#)
- [変動分析レポート](#)
- [アドヒアランス解析レポート](#)
- [まとめ画面（毎日）のレポート](#)
- [ログブックレポート](#)
- [データリストレポート](#)
- [曜日別詳細レポート](#)
- [時間帯別詳細レポート](#)



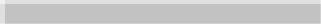
### レポートにおける色および記号

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートでは、グラフ、図、表、テキストなど、様々なフォーマットでデータを表示します。大半のOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートはセクション別に編成されています。すべてのセクションの先頭には、使用されることがある凡例についての説明文があります。すべての記号がすべてのレポートで使用されるわけではありません。レポートを画面に表示するとき

やカラー印刷をする際も、さまざまな色がレポートに使用されます。画面上と印刷されたレポートの色は多少異なる場合があります。参考として、大半のレポートで使用される色と記号を次に示します。

表 5. レポートにおける色および記号

プロパティ	記号
食事マークなし	▲ 目標範囲を上回る ▲ 目標範囲内 ▲ 目標範囲を下回る
食前血糖値	● 目標範囲を上回る ● 目標範囲内 ● 目標範囲を下回る
食後血糖値	● 目標範囲を上回る ● 目標範囲内 ● 目標範囲を下回る
平均血糖値	
全体目標範囲	
血糖値25パーセンタイル	
血糖値75パーセンタイル	—
パターン	!

## パターンメッセージ

パターンメッセージは、患者の機器データから検出された血糖値のモニタリングを列挙します。パターンメッセージは、患者サマリー、変動分析、アドヒアランス、時間帯別詳細および曜日別詳細レポートで表示されます。

注:

- パターンメッセージは、機器によって、測定可能範囲内に少なくとも1つの血糖値が測定された場合にのみ検出されます。
- パターンメッセージは、医療上の意思決定を行う唯一の理由ではなく、ガイドとしてのみ使用してください。OneTouch Reveal® ウェブアプリで使用される高めおよび低めの基準値はカスタマイズ可能です。
- 次の操作には、以前特定されたパターンおよび統計情報に影響を与える可能性があることに注意してください：
  - 目標血糖範囲の変更
  - 機器の削除または追加（もしくは、機器データの削除または追加）
  - 血糖値の食事マークの変更
  - データを閲覧するための異なる日付範囲の選択

一部のパターンの識別には、メッセージが表示されるために、最小限の測定数を満たす必要があります。必要な測定数はパターンによって異なります。特定のメッセージは他のメッセージよりも優先されるため、条件を満たしたとしてもすべてのメッセージが表示されるわけではありません。例えば、低めの値のメッセージは高めの値のものよりも優先され、一部のレポートでは最大3つのパターンメッセージが表示されます。

注: 手入力したデータは、パターンメッセージの検出のために使われる計算には含まれません。

パターンメッセージは6つのメッセージカテゴリに分類されます：

- 低めの値のメッセージ

- 高めの値のメッセージ
- 変動メッセージ
- 比較分析メッセージ
- アドヒアランスメッセージ
- 測定、投与、およびデータのパターンメッセージ

## レポートの脚注

特定の条件下において、レポートには、レポートとその内容を理解するのに役立つ追加情報を示す脚注が記載されます。この表には、脚注および脚注が表示される理由が記載されています。

表 6. 脚注

脚注	脚注の理由
機器の測定範囲の上限値を上回る血糖値は『高』（または『HI』）として表示されます。	特定の機器で定義された測定範囲を上回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
グラフや統計計算では、『高』（または『HI』）としてレポートされた血糖値を、機器の測定範囲の上限値 + 1 mg/dLの値として使用します。測定範囲の上限値は、使用機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。	特定の機器で定義された測定範囲を上回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
グラフや統計計算では、『低』（または『LO』）としてレポートされた血糖値を、機器の測定範囲の下限値 - 1 mg/dLの値として使用します。測定範囲の下限値は、使用機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。	特定の機器で定義された測定範囲を下回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
測定器の時刻が不正確だったり、食事時間帯が患者によって守られていない場合、食事マークは正確ではないかもしれません。	レポートに特定のOneTouch <sup>®</sup> 測定器のデータが含まれている場合に表示されます。機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。
このレポートには、データ転送の時点でシステムと15分以上の時刻あるいは日付のズレがある機器からのデータが含まれています。これはレポートの正確性に影響を与えると考えられます。	データ転送中に機器の時刻とシステムの時刻の間に不一致が検出された場合に表示されます。
このレポートには複数の測定器やポンプからのデータが含まれており、重複入力の可能性があるため、内容の正確性に影響する場合があります。	患者の複数の機器からのインスリンデータがレポートに含まれている場合に表示されます。

## 患者サマリーレポート

選択した日付範囲における、血糖パターンと変動、重要な比較統計についての概要です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 患者の血糖値データのパターン
- 比較統計は、血糖コントロールに関する以下の項目について、現在のレポートと前回のレポート期間の比較を表示します：
  - 全体の平均血糖値
  - 最低値
  - 最高値
  - 標準偏差（選択されている場合）

- 四分位範囲（選択されている場合）
- 目標範囲内外の割合は、目標範囲を上回る、目標範囲を下回る、目標範囲内の割合を示す
- 時間帯別にプロットした患者の血糖値

## 進捗状況レポートと14日間のログブック

---

これは、OneTouch Reveal<sup>®</sup>モバイルアプリで患者が閲覧するレポートのバージョンで、月別の平均値、14日間のログブック等を含む進捗状況の概要が含まれています。

### このレポートに含まれる内容

- 14日間の概要と以前の期間との対比
- 測定値と平均値のトレンドライン
- 最新の4つのパターン
- 月別の測定回数と平均値
- ログブックの概要

## 変動分析レポート

---

患者の目標範囲を上回るまたは下回る血糖値、目標範囲内外の概要ならびに変動パターンです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 全体変動のグラフ
- 時間帯別の変動のグラフ
- 曜日別の変動のグラフ

## アドヒアランス解析レポート

---

血糖測定のアドヒアランスデータの概要です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 高めおよび低めの目標範囲内外の割合

## まとめ画面（毎日）のレポート

---

血糖値、糖質摂取量およびインスリン投与量データの時間帯表示です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 血糖測定器と互換性のある機器からのデータを1日の時間帯別表示に統合したもの

## ログブックレポート

---

ログブックレポートは、血糖値と表内のその他のイベントを組み合わせたものです。ログブックレポートの表の各列は、1時間を表します。表の行は、曜日と日付を表します。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 血糖値の時間帯別表示
- 次の統計情報を含みます：
  - 平均血糖値
  - インスリン摂取量の合計
  - 糖質データの合計

## データリストレポート

---

選択した日付範囲の全イベントの包括的リストです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 機器によって取り込まれた豊富なデータのリスト。以下によってソートすることができます：
  - 記録された日付または測定が実施された順序
  - 結果の種類
  - シリアル番号

## 曜日別詳細レポート

---

選択した日付範囲の曜日別の血糖値についてのサマリーです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 曜日別の血糖値のグラフ
- 各曜日の主要統計情報は、以下を含みます：
  - 最高値
  - 最低値
  - 中央値
  - 平均血糖値
  - 標準偏差
  - 血糖値の総数

## 時間帯別詳細レポート

---

選択した日付範囲の時間帯別の血糖値についてのサマリーです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

### このレポートに含まれる内容

- 時間帯別の血糖値のグラフ
- 1日の各時間帯の主要統計情報は、以下を含みます：
  - 最高値
  - 最低値
  - 中央値
  - 平均血糖値
  - 標準偏差
  - 血糖値の総数

---

# 第 5 章

---

## データ転送

---

### データ転送

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、対応機器から収集したデータを使用してレポートを作成します。対応機器からのデータ転送には、データ転送ツールを利用できます。データ転送ツールを使用してデータを転送するには、まずはデータ転送ツールをインストールする必要があります。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにサインインすると、データ転送ツールをダウンロードおよびインストールするためのリンクが、画面の右上に表示されます。

注: 対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：

[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/)

OneTouch Reveal<sup>®</sup>アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用して情報を保護します。データの転送に他のケーブル、デバイス、手段を使用しないでください。

### OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールをインストールする

---

データ転送ツールは、対応機器からOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにデータを転送する方法を提供し、データを転送する前にインストールされている必要があります。

注: データ転送ツールを使用するには、OneTouch Reveal<sup>®</sup>アカウントが必要です。

インストール手順：

1. OneTouch Reveal<sup>®</sup>のアカウントにログインしてください。
2. 『データ転送ツール』リンクをクリックします。  
各画面の右上隅にあります。
3. 指示に従い、インストールを完了させます。
4. USBケーブルがコンピュータに接続されていないことを確認し、『OK』をクリックします。
5. 画面の指示に従い、インストールを完了させます。  
インストールが完了すると、ポップアップ画面が表示されます。必要に応じて、『デスクトップアイコンを作成』にチェックを入れ、デスクトップ上にショートカットを作成します。コンピュータの起動時に、データ転送ツールを起動することを選択することもできます。
6. 『完了』をクリックします。  
注: インストール後、コンピュータを再起動するように指示されることがあります。

### データ転送ツールを使って機器からデータを転送する

---

データを転送することができるのは、対応機器からOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリへのみです。対応機器の一覧、接続に関する説明、各機器についてのその他の情報については、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/)。データを転送する機器には、必ず正しいケーブルを使うようにしてください。

1. 適切なケーブルを使って、お使いのコンピュータに機器を接続します。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールを開き、『機器の検索』を選択します。OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールが該当機器を検索します。該当機器が見つかったら、確認画面が表示されます。


2. ユーザー名とパスワードを使って、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにサインインします。  
この手順は、もし以前にこれらの情報を提供し、サインイン情報を保存するよう選択した場合は、スキップされます。
3. 『確認』をクリックし、データを転送します。

**注:**

- 機器とコンピュータで設定されている時間が15分以上異なる場合、ポップアップ画面によってこれらの同期を促します。機器の時間とコンピュータの時間を一致させるためには、『はい』をクリックします。この画面は、『設定』タブで常に同期するように選択したときは表示されません。
  - データが転送されているときは、いつでも『キャンセル』をクリックして、すべてのデータの転送を停止することができます。データ転送が完了するまで、データはOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリには保存されません。
4. 転送が完了すると、ポップアップ画面が表示され、患者のレポートを閲覧するか、または機器を割り当てるオプションがあります。

## データ転送ツールメニュー

---

システムトレイ（PC）またはメニューバー（Mac）にある、データ転送ツールのインストールアイコン（）を右クリックすると、最もよく使われるデータ転送ツールの設定にアクセスできます。

### 設定

『設定』をクリックすると、データ転送ツールの『設定』、『サインイン情報』、『機器』および『ヘルプ』タブが開きます。これらの設定の変更方法については、「[データ転送ツール設定をカスタマイズする](#)」を参照してください。

### 機器の検索

『機器の検索』を選択すると、データ転送ツールは、適切なケーブルを使ってコンピュータに接続されている対応機器の検索を開始します。

### 機器通信設定

『設定』タブの『機器通信設定』で『機器の自動検出を無効にする』が選択されていない場合、データ転送ツールは自動的に機器を検索します。

### ログを表示

『ログを表示』を選択すると、データ転送に関する技術情報が表示されます。

### 機器データの消去

データ転送ツールを使用すると、一部の対応機器から保存されたデータを消去できます。方法については、「[データ転送ツールを使って機器データを消去する](#)」を参照してください。

### ヘルプ

本ユーザーマニュアルへのリンクやその他の連絡先情報をサポートのために提供しています。

### 終了

データ転送ツールアプリを閉じます。

## データ転送ツールを使って機器データを消去する


---

データ転送ツールは、対応する一部の機器において保存されているデータを消去することに使うことができます。機器とデータを消去させる機能のリストに関しては、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://www.one-touch-reveal.com/support/ja_JP/)

データ転送ツールを介して以前にアップロードされた機器からのデータは、一度消去すると、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリを通じてのみ利用することができるようになります。

1. 適切なケーブルを使って、お使いのコンピュータに機器を接続します。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールを開き、『**機器の検索**』を選択します。OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールが該当機器を検索します。該当機器が見つかったら、確認画面が表示されます。

2. システムトレイ（PC）またはメニューバー（Mac）の**データ転送ツールアイコン**（）を右クリックします。

3. ポップアップメニューの『**機器データの消去**』をクリックします。

4. データを機器から完全に削除するためには、『**機器データの消去**』をクリックします。

ポップアップ画面が表示され、データが消去されることを確認します。

5. 『**OK**』をクリックし、確認メッセージを閉じます。

## データ転送ツール設定をカスタマイズする

---

データ転送ツールは標準設定でインストールされます。この設定をカスタマイズするには、データ転送ツールを開き、『**設定**』、『**サインイン情報**』、『**機器**』、『**ヘルプ**』タブを変更します。

### 『設定』タブ

『**設定**』タブでは、これらのオプションをカスタマイズすることが可能です：

- データ転送完了後に、データ転送ツールによりお使いの標準設定ブラウザが開き、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにログインする場合は、『**転送後OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリを常に表示**』を選択します。
- データ転送ツールの起動のたびにスタート画面を表示するには、『**起動画面を表示**』を選択します。

『**機器通信設定**』を使用して、対応機器がコンピュータに接続されたときに、機器を自動的に検出するよう、データ転送ツールの機能を設定することが可能です。

- 適切なケーブルを使ってコンピュータに接続したときに、データ転送ツールによる機器の自動検出を希望しない場合は、『**機器の自動検出を無効にする**』を選択します。
- 矢印を使用するか『**ポーリング間隔**』欄に数字を入力して、接続された機器をデータ転送ツールが検索する頻度を指定します。
- 『**ポート**』ドロップダウンリストを使用して、機器接続用のポートを指定します。『**自動検索**』を選択すると、データ転送ツールは接続機器用の利用可能なすべてのポートを検索します。
- 機器の設定時間とコンピュータの設定時間の差が15分以上のとき、『**時刻同期設定**』を使用して、自動的に機器の時刻を設定するかどうかを選択します。

### 『サインイン情報』タブ

データ転送ツールを設定してデータを転送するとき、ユーザー名や電子メールアドレス、パスワードを入力せずにOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにサインインすることができます。自動サインインを有効にするには、ボックスにチェックを入れて、『**ユーザー名**』と『**パスワード**』に必要な情報を入力してください。

### 『機器』タブ

『**機器**』タブでは、お使いの機器を選択することが可能です。

### 『ヘルプ』タブ

『**ヘルプ**』タブは、本ユーザーマニュアルへのリンクやその他の連絡先情報をサポートのために提供しています。

## 患者に機器を割り当てる

---

医療機関内の既存の患者の機器と認識されている場合、データはその患者に自動的に割り当てられます。

機器が医療機関内の既存患者のものとして認識されていない場合、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリのヘッダーに通知のアイコンが表示されます。新しい患者に機器を割り当てる場合は、このアイコンをクリックします。割り当てられると、患者のデータはOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに保存されます。



## 患者に機器を割り当てずにゲストレポートを作成する

---

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリを使用すると、機器を患者のアカウントに割り当てずにゲストレポートを作成できます。データがキューから消去されるまで、もしくはデータのアップロード後48時間以内であれば、これらのレポートをダウンロードできます。患者に割り当てられるまで本データがOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリにずっと保存されることはありません。ゲストレポートの日付範囲は必ず過去14日間となります。日付範囲と目標血糖範囲のどちらもカスタマイズできません。

ゲストレポートを作成するには：

1. 患者の機器をあなたのコンピュータに接続します。
2. データ転送ツールを開き、『**機器の検索**』を選択します。
3. データのアップロードが完了したら『**ウェブアプリを開く**』をクリックします。
4. アプリで、『患者』タブのヘッダーで通知のアイコンまたは通知バーで『割り当てる機器』をクリックします。
5. 『**ゲストレポートを作成する**』をクリックしてレポートオプションを表示します。

## OneTouch Reveal<sup>®</sup>データ転送ツールをアンインストールする

---

データ転送ツールをアンインストールする必要がある場合は、以下の指示に従ってください。

アプリケーションが実行されていないことを確認してください。

Windows：

1. 『設定』にアクセスする
2. プログラムの追加と削除に移動
3. DTTを検索する
4. [アンインストール/削除]をクリックします

これにより、Windowsアンインストーラーが起動し、PCからプログラムが削除されます。

Mac：

1. アプリケーションフォルダの中から「DTT」を探す
2. DTTをクリックしてゴミ箱にドラッグ
3. ゴミ箱を空にする

---

# 第 6 章

---

## リソース

---

### リソース

---

このセクションには、有用な追加情報が含まれています。

### 用語集

---

この用語集では、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリおよびそのユーザーマニュアルで使用されている用語と、糖尿病に関連する健康に関する一般用語を定義しています。

#### アドヒアランス解析レポート

選択した日付範囲における、血糖測定に対するアドヒアランスデータの概要を記載したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

#### 平均血糖値

一連の血糖値から計算された平均値。

#### 血糖値（BG）

血液から得た測定結果を指します。「血糖値」またはその略語（BG）は、これらの結果を確認するためのレポートに使用されません。

#### 医療機関の管理者

すべてのアプリ機能に無制限にアクセスできるOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリ内の役割。

#### 医療機関のユーザー

制限されたアプリ機能にアクセスできるOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリ内の役割。

#### 変動係数

変動係数（CV）は、標準偏差（SD）対平均の比として定義され、パーセンテージとして表されます。 $\%CV = 100 \times SD / \text{平均}$ 。

#### データリストレポート

機器によって取り込まれ、選択した日付範囲内のすべてのデータを時系列・表形式表示で記載したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

#### データ記録

血糖値、または他の情報（例：名前）など、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに含まれる情報。

#### 日付範囲

特に明記されていない限り、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの各レポートに含まれるデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）。

## 標準設定レポート

標準設定で各患者に最初に表示されるOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。標準設定レポートは、医療機関のユーザーごとに設定することが可能です。

## 標準設定

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリであらかじめ設定されている目標血糖値の範囲またはレポートオプションを指します。

## 曜日別詳細レポート

選択した日付範囲における、曜日別の血糖値についてのサマリーを記載したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

## 時間帯別詳細レポート

選択した日付範囲における、時間帯別の血糖値についてのサマリーを記載したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

## 機器

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリと共有できる糖尿病データのソースとなる製品。

## 機器のシリアル番号

それぞれの血糖測定器のメモリに保存されている固有の番号。OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリは、機器の血糖値データを転送するときに、データが作られた機器を確認できるように、機器のシリアル番号を取得します。

## 変動分析レポート

選択した日付範囲における、高めの値、低めの値および変動のパターンの一覧を表示したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

## 脚注

OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートの下部に表示されるメッセージで、追加情報を提供します。

## ゲストレポート

機器を患者に割り当てなくてもレポートをダウンロードできるOneTouch Reveal<sup>®</sup>の機能です。ゲストレポートの日付範囲は必ず過去14日間となります。対象範囲はあらかじめ設定されています。日付範囲と目標血糖範囲のどちらもカスタマイズできません。

## 高めの血糖値

レポートで『高』（または『HI』）と表示されている場合は血糖値が血糖測定器の測定可能範囲を上回っていることを示しています。

## 高血糖

患者の血糖値が非常に高い状態。治療目標は医師が個別に設定すべきであるが、細小血管症の予防という観点からは、空腹時血糖値 130 mg/dL未満、食後2時間血糖値 180 mg/dL未満がおおよその目標である。

## 低血糖

患者に低血糖の症状がみられる状態、または血糖値が非常に低い状態(通常 70 mg/dL未満)。

## まとめ画面（毎日）のレポート

血糖値、糖質摂取量およびインスリン投与量データの時間帯表示です。

## 四分位範囲（IQR）

75パーセンタイルと25パーセンタイルの間隔。IQRは、データの中央50%の範囲を示します。中央50%を使用するため、IQRは外れ値や極端な値の影響を受けません。25パーセンタイルと75パーセンタイルの間隔が大きいほど、データの変動が大きいことを示します。

## ログブックレポート

選択した日付範囲における、血糖値、糖質摂取量およびインスリンのデータを、時間帯別に列に分けてリストアップしたOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

## 低めの血糖値

レポートで『低』（または『LO』）と表示されている場合は、血糖値が血糖測定器の測定可能範囲を下回っていることを示しています。

## 中央値

データセットの中央値（数列に含まれる値の個数が偶数のときは、中央の2つの数値の平均値とみなされます）。

## 患者サマリーレポート

選択した日付範囲における、血糖パターンと変動、重要な比較統計についての概要を記載したOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポート。

## パターンメッセージ

患者データの傾向の特定に役立つことがある、OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートに表示されるメッセージ。

## PDF

Adobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> Reader<sup>®</sup>を使用して開いて見ることができる文書フォーマット（ポータブル文書フォーマット）。

## ポーリング間隔

ポーリングセッションの間の時間。ポーリングセッションは、ソフトウェアによるコンピュータに接続された機器の検索に使用されます。

## 進捗状況レポートと14日間のログブック

これは、モバイルアプリで患者が閲覧できるOneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートのバージョンで、月別の平均値、14日間のログブック等を含む進捗状況の概要が含まれています。

## 設定

必要に応じて、OneTouch Reveal<sup>®</sup>レポートをカスタマイズしてください。

## 時間帯設定

個人の日課に合わせてカスタマイズすることができる、1日24時間を8つの時間帯に分割したもの。

## 標準偏差（SD）

分散の尺度。すなわち、特定の集合において、血糖値データがどれくらい平均の周りに分散しているかを示します。標準偏差が小さいということは、血糖値が密集していることを意味し、標準偏差が大きいということはそれらが広く分散していることを意味します。

## マーク

データをさらに特定するために、測定値に追加されるメモ。マークは、測定値を食前、食後、空腹時または深夜として示すことができます。

## 目標範囲

好ましい血糖値の目標範囲（上限および下限）。

## 時間帯

24時間を8つの時間帯に区切り、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに転送されるデータの整理のために使用します。

## 注釈

テキストフィールドまたはアイコン上にマウスカーソルを移動したときに表示される追加情報。すべてのテキストフィールドまたはアイコンに注釈情報が含まれているわけではありません。

## 転送

機器からデータをOneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに移動する手順。


## 測定単位

mg/dLのことです。血糖値は、mg/dLでレポートされます。

## 対応機器

対応機器の一覧と対応機器の薬事情報については、次のリンクをクリックしてください：

[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://www.one-touch-reveal.jp/support/ja_JP/)。リストに記載されたすべての機器からデータを転送できます。また、本ページには接続に関する説明も表示されます。これは、それぞれの対応機器の特徴や機能について把握したい場合にも参考にできます。

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリに対応する機器のリストを表示するには、システムトレイ（PC）またはシステムメニューバー（Mac）にあるデータ転送ツールアイコン（）を右クリックします。『設定』の後に『機器』を選択します。お住まいの国の対応機器のリストを確認することができます。

日本では対応するインスリンポンプがありませんのでご了承ください。そのため、インスリンポンプの情報はレポートや他の画面には表示されません。

## 環境設定の優先順位

目標血糖範囲やレポートについての環境設定が未設定の場合は、OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの標準設定が使用されます。

医療機関のユーザーは、特定の患者に合わせて目標血糖範囲の環境設定を行うことができます。その特定の患者の環境設定は、個別設定として使用および表示されます。

環境設定の設定方法	使用される環境設定
環境設定されていない。	OneTouch Reveal <sup>®</sup> ウェブアプリの標準設定。
医療機関のユーザーが個々の患者のために個別の環境設定を行う。	OneTouch Reveal <sup>®</sup> ウェブアプリの標準設定、医療機関の標準設定（設定されている場合）、医療機関のユーザーの標準設定（設定されている場合）を変更し、個々の患者の個別設定にします。

## トラブルシューティング

OneTouch Reveal<sup>®</sup>ウェブアプリの使用やデータの転送に問題が発生した場合は、このトラブルシューティングのセクションを参照してください。このトラブルシューティングのセクションには、よくある問題と解決策が一覧表示されます。問題を解決できない

場合は、ブラウザを更新してみてください。それでも解決しない場合は、[contact.jp@onetouch.com](mailto:contact.jp@onetouch.com)まで電子メールを送信するか、ワンタッチコールセンター（0120-113-903）までご連絡ください。

## データ転送ツール経由で、機器からOneTouch Reveal®ウェブアプリにデータを転送することができない

機器とOneTouch Reveal®ウェブアプリの間の通信に失敗した場合、次の項目を確認してください：

- OneTouch Reveal®データ転送ツールがインストールされていることを確認してください。対応機器からOneTouch Reveal®ウェブアプリにデータを転送するには、データ転送ツールをインストールする必要があります。詳細については、「[OneTouch Reveal データ転送ツールをインストールする](#)」を参照してください。
- データの転送に使用されたケーブルがコンピュータと機器にしっかりと接続されていることを確認してください。
- データの転送には、機器の製造業者から推奨されているケーブルを使用してください。詳細については、機器の取扱説明書を参照してください。
- 対応機器からデータを転送していることを確認してください。対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](http://OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/)
- 機器がデータを転送するように設定されていることを確認してください。一般的なガイドラインとして、データの転送のためには、大半の測定器をオフにする必要があります。対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](http://OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/)
- OneTouch Reveal®データ転送ツールが機器を自動的に検出するように設定されていることを確認してください。詳細については、「[データ転送ツール設定をカスタマイズする](#)」を参照してください。
- データ転送ツールのメニューから「[機器の検索](#)」を選択すると、機器を能動的に検索できます。このメニューは、データ転送ツールのアイコンを右クリックすると表示されます。詳細については、「[データ転送ツールメニュー](#)」を参照してください。

## OneTouch Reveal®ウェブアプリにアクセスできない

OneTouch Reveal®ウェブアプリにアクセスできない場合は、次の項目を確認してください：

- OneTouch Reveal®ウェブアプリは一時的に利用できなくなる可能性があります。このような場合は、数分後に再度サインインを試みることを通知するメッセージが表示されます。問題が解決しない場合は、ワンタッチコールセンターにご連絡ください。連絡先については、「[テクニカルサポート](#)」を参照してください。
- ファイアウォールがサイトへのアクセスを妨げている可能性があります。コンピュータのサポート担当者に連絡するか、ワンタッチコールセンターにご連絡ください。連絡先については、「[テクニカルサポート](#)」を参照してください。

## 患者のアカウントを連携できない

患者のOneTouch Reveal®アカウントを連携できない場合は、患者が有効なOneTouch Reveal®アカウントを持っていることを確認します。

## OneTouch Reveal®レポートにデータが表示されない

特定の日付範囲のレポートを表示または印刷すると、データが欠落しているように見えることがあります（利用可能なデータがないなど）。データが一見して欠落しているように見える理由は次の通りです：

- データが不十分であるレポートの日付範囲が選択されている場合。レポートの新しい日付範囲を選択します。
- データの転送中または転送後にデータが削除された場合。機器内の日付設定が間違っている（例えば、未来の日付のタイムスタンプ付きの結果がある）と、OneTouch Reveal®ウェブアプリは、不正確なタイムスタンプが付いたそれらの測定値を削除するオプションを提供します。機器の日付設定をチェックし、「[データリストレポート](#)」を確認してください。

## 対応していないウェブブラウザまたはAdobe® Acrobat® Reader®

お使いのウェブブラウザとAdobe® Acrobat® Reader®のバージョンは、[OneTouchReveal.jp/support/ja\\_JP/](https://www.onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)のソフトウェア要件の一覧に記載のものである必要があります。対応していないバージョンを使用している場合、ウェブブラウザまたはAdobe® Acrobat® Reader®からメッセージを受け取ることがあります。

## パスワードを忘れてしまい、OneTouch Reveal®ウェブアプリにサインインできない（ロックされたアカウント）

無効なユーザー名とパスワードで5回サインインを試みた場合、アカウントがロックされます。システムはアカウントを15分間ロックします。その後、再度サインインを試みることができます。アカウントにアクセスするには、有効なユーザー名とパスワードの組み合わせを入力する必要があります。

パスワードを忘れた場合は、OneTouch Reveal®サインインページに『パスワードをお忘れですか?』リンクがあります。リンクをクリックし、アカウント作成時に入力した電子メールアドレスを入力します。OneTouch Reveal®ウェブアプリからメールが届きます。メールに記載されている指示に従って、パスワードをリセットしてください。

## このアプリについて

---

© 2020–2022 LifeScan IP Holdings, LLC.

AW# 07252601E



製造所 :

LifeScan Europe GmbH  
Gubelstrasse 34  
6300 Zug  
Switzerland

開発元 :

LifeScan, Inc.  
20 Valley Stream Parkway, Malvern  
Pennsylvania 19355  
USA

販売元 :

LifeScan Japan株式会社  
東京都中央区日本橋室町三丁目4-4  
OVOL日本橋ビル2F

特許: <https://www.onetouch.com/patents>

OneTouch Reveal<sup>®</sup> ソフトウェアプログラムは著作権保護されています。本ソフトウェアをダウンロードするかご購入いただいても、他のLifeScan製品をご利用いただくライセンスが付与されたことにはなりません。

改訂日: 2022/03